

## 2年ぶりに森林環境教育教員研修を開催！！

7月27日(火)、箕面国有林の勝尾寺園地(大阪府箕面市)で、箕面市、豊中市、池田市、豊能町の小中学校の教職員18名を対象に森林環境教育の研修を開催しました。

この研修は、森林を活用した環境教育の理解を深め、学校等教育機関での実践・普及を図っていくことを目的として、平成16年度から箕面市教育委員会と連携して取り組んでいる研修です。

当日は、新型コロナウイルス感染症対策として、受講者にマスクの着用、手指消毒、非接触型体温計による体温測定等をお願いして対応しました。まず始めに、京都教育大学 山下宏文教授から「現代的な諸課題に対応して求められる資質・能力を育む森林環境教育の進め方」と題して1時間の講義をしていただきました。次に、大阪森林インストラクター会5名の講師により、ネイチャーゲームの「森の色あわせ」と「動物ヒントリレー」を実体験して頂きました。受講者からは、講義については、「森林環境教育について、知識的にとっても整理されていて分かりやすかった。」、「学校の近くには緑がたくさんあるので学んだことを活かしていきたい。」などの感想がありました。ネイチャーゲームについては、「図工などの授業で自然の中の色探しのよう形でできたら面白いと感じた。」、「カードを使った動物ヒントリレーは、初対面の人とも会話をしながら楽しめました。」、「実際に体験することで、楽しさや協力することの大切さがよく分かり、活かしていける場面がありそうだと思います。」などの感想がありました。



京都教育大学の山下教授



森の色あわせ



森の色あわせ



研修受講者及びスタッフ

箕面森林ふれあい推進センターでは、受講者の感想等を踏まえつつ、今後も適切な新型コロナウイルス感染症対策を行いながら、森林環境教育の推進に向けた取組を実施してまいります。

# 「森の探検隊」 教員研修を開催！！

猛暑の中、8月4日(水)に箕面国有林(大阪府箕面市)「エキスポ'90みのお記念の森」周辺において、箕面市教育研究会理科部会と連携して教員の資質向上と『森の探検隊』プログラムの認知及び検証を目的とした研修を開催し、教職員6名に参加頂きました。

当日は、新型コロナウイルス感染症対策として、受講者にマスクの着用、手指消毒、非接触型体温計による体温測定等をお願いして対応しました。

まず始めに、大阪府立環境農林水産総合研究所生物多様性センター主任研究員 幸田良介氏を講師として招き、「大阪のシカの生息状況と被害状況の推移」について講義をして頂きました。その後、国有林内に設置してある防護柵を見ながら鉢伏山登山道の一部まで歩き、防護柵の内側と外側での植生の違いや落葉広葉樹林での稚樹の発生状況などについて学んで頂きました。次に、「森の探検隊」新規ポイント設定予定の箇所では、当センターから案を説明し、「学習のねらい」、「探検ポイントでの指令書(課題)」、「ヒント」の内容について、教職員の方々から助言を頂きました。受講者からは、「シカを減らす良い方法はあるのか。」、「防護柵の外と中で植物の違いがよく分かった。」、「子供会の活動として森の探検隊の受け入れは可能か。」などの感想や要望がありました。

箕面森林ふれあい推進センターでは、受講者の感想等を踏まえつつ、今後も適切な新型コロナウイルス感染症対策を行いながら、森林環境教育プログラムである「森の探検隊」の充実に向けた取組を継続してまいります。



幸田良介氏の講義



シカの防護柵内の植生を学ぶ



落葉広葉樹林での稚樹の発生状況を学ぶ



カシノナガキクイムシ防除の説明 カシノナガキクイムシの成虫



森の探検隊の新規ポイント指令書案の助言を受ける

林野庁 近畿中国森林管理局 箕面森林ふれあい推進センター  
 TEL:050-3160-6745/FAX:06-6881-2055  
 〒530-0042 大阪市北区天満橋一丁目8-75 近畿中国森林管理局2F  
 URL:[http://www.rinya.maff.go.jp/kinki/minoo\\_fc/](http://www.rinya.maff.go.jp/kinki/minoo_fc/)  
 E-mail [kc\\_fureai@maff.go.jp](mailto:kc_fureai@maff.go.jp)

